

事務事業評価シート

事務事業コード	031300	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	統合型地理情報システム管理事業		所属名	総務部総務調整局 情報政策課

1. 基本情報

位置づけ の 目標の 種別	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営		事業期間	平成27年度 ~ 全期
	政策	03	情報通信技術・ビッグデータの活用		根拠法令、 根拠計画等	
施策	5301	情報通信技術・ビッグデータの活用				
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	内部管理
	公開GISの情報数		49件	25件	運営方法	直営
	オープンデータ公開数		25件	20件	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	統合型地理情報システム管理費		予算事業コード	01-02-01-12-05-03	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	各課が保有する様々な情報や画像データ（土地利用、都市計画、道路、上下水道、河川、防災等の情報）
意図 (どのような状態 にするために)	デジタル化された地図上で情報を庁内共有や市民への公開を行うため
手段 (どうするのか)	地理情報システムの構築を行い運用する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①統合型GISの運用 保守 ②公開型GISの構築	平成29年度 ①統合型・公開型GIS Sの運用保守	平成30年度 ①統合型・公開型GIS Sの運用保守	平成31年度 ①統合型・公開型GIS Sの運用保守	平成32年度 ①統合型・公開型GIS Sの運用保守	
	年度別実績	①統合型GISの保守 管理とネットワーク強 靱化事業への対応作業 を行った。 ②公開型GISの構築 を行った。(H29.2運 用開始)					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	11,376	0	0	0	0	
	直接経費 A	11,376	0	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	11,376	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		統合型・公開型GISシステムの構築進捗率	%	目標	100	0	0	0	0	
			実績	100	0	0	0	0		
	(指標の説明) 統合型GISの調達、システム構築作業に対する進捗状況。									
	2	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		統合型・公開型GISシステムの稼働率	%	目標	99.9	99.9	99.9	99.9	99.9	
		実績	100	0	0	0	0			
(指標の説明) 統合型・公開型GISシステムの計画停止作業を除く稼働率。										
3	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
			目標	0	0	0	0	0		
		実績	0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 情報政策係 0857-20-3871</p> <p>【10次総の施策体系】 5301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P16（総調010）</p> <p>【事業の概要】 構築した統合型・公開型GISを安定的に稼働させるため、保守管理を行うとともに必要な措置を講ずる。</p> <p>【事業の成果】 ・地理情報に係る導入・更新経費の削減及び、各課が保有する地理情報の共有化による業務の効率化を図れた。 ・市民へ公開可能な地理情報を積極的に外部へ公開することにより、市民サービスの向上を図れた。</p> <p>【今後の課題・方向性】 庁内事務の効率化と市民サービスの向上を勘案した場合、当該システムの継続的稼働は必要であると考えます。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	統合型・公開型GISシステムの構築進捗率	100%				
	2	統合型・公開型システムの稼働率	100%	100%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	当初計画どおり作業は進捗した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	当初予定どおりの安定稼働を実現した。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> システムの更なる有効活用を促進するため庁内での保有情報のデータ化を促進していきたい。		

事務事業評価シート

事務事業コード	031400	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会事業		所属名	総務部総務調整局 情報政策課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分		
	50	まちづくりを支える自立した自治体経営	事業期間	平成27年度 ~ 全期		
	03	情報通信技術・ビッグデータの活用	根拠法令、 根拠計画等			
5301	情報通信技術・ビッグデータの活用					
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	内部管理
	公開GISの情報数		49件	25件		
	オープンデータ公開数		25件	20件	運営方法	その他
			0	0	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会負担金		予算事業コード	01-02-01-12-06-04	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	各自治体が保有する情報システムの調達・維持・管理について
意図 (どのような状態 にするために)	業務や情報システムの標準化、共同化による経費削減のほか、運用上の安全性の確保や人材育成等に資するため
手段 (どうするのか)	県内自治体で相互に連携・共同した取組を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
内容	年度別計画	①電子申請システムの導入 ②行政イントラシステムの導入 ③自治体セキュリティクラウドの導入 ④各種研修の実施	①共同利用可能システムの調査研究 ②共同化システムの運用(電子申請・行政イントラ) ③自治体セキュリティクラウドの運用 ④各種研修の実施 ⑤教育系ネットワークのセキュリティ強化	①共同利用可能システムの調査研究 ②共同化システムの運用(電子申請・行政イントラ) ③自治体セキュリティクラウドの運用 ④各種研修の実施 ⑤学校業務支援システムの導入	①共同利用可能システムの調査研究 ②共同化システムの運用(電子申請・行政イントラ・学校業務支援システム) ③自治体セキュリティクラウドの運用 ④各種研修の実施	①共同利用可能システムの調査研究 ②共同化システムの運用(電子申請・行政イントラ・学校業務支援システム) ③自治体セキュリティクラウドの運用 ④各種研修の実施
	年度別実績	①電子申請システムの構築完了(H29.3) ②行政イントラシステムの構築完了(H28.12) ③自治体セキュリティクラウドの構築完了(H29.3) ④情報セキュリティ研修等(3回)				
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	3,312	0	0	0	0
	直接経費 A	3,312	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	3,312	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	自治体クラウド構築に向けた作業進捗	%	目標	0	25	50	75	100	
		実績		0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2	職員研修会の実施回数	回	目標	3	3	3	3	3	
		実績		3	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
3			目標	0	0	0	0	0		
	実績	0	0	0	0	0				
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合わせ先】 情報政策係 0857-20-3871</p> <p>【10次総の施策体系】 5301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P17（総調011）</p> <p>【事業の概要】 (1) 全会員又は特定の会員が共同で取り組む情報システムの整備及び運用等に関すること。 (2) 情報セキュリティに係る脅威に対する適切な対策に関すること (3) 行政職員におけるICT分野の人材育成に関すること (4) その他協議会の目的達成に必要な事業</p> <p>【事業の成果】 ・鳥取県自治体ICT共同化推進協議会の設立（H27） ・鳥取県と県内自治体で共同化に関する広域連携協約の締結（H27） ・事務局運営体制の強化のため鳥取県への事務委託の実施（H28） ・行政イントラシステム・電子申請システムの構築完了（H28）</p> <p>【今後の課題・方向性】 情報システムの運用等の共同利用（クラウド化）は、効率的な情報システム運用の手法の一つとして有効であることから、継続的な推進が必要であると考えます。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	自治体クラウド構築に向けた作業進捗					
	2	職員研修会の実施回数	100%	100%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	滞りなく予定事業が遂行できたため。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> 本市の情報システム管理の現状や更新予定、共同化の有効性等を見極め取り組んでいくこととしたい。		

事務事業評価シート

事務事業コード	031500	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	コンビニ交付関連事務事業		所属名	総務部総務調整局 市民課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	50	まちづくりを支える自立した自治体経営	事業期間	平成28年度 ~ 平成30年度
	政策	03	情報通信技術・ビッグデータの活用	根拠法令、 根拠計画等	
施策	5301	情報通信技術・ビッグデータの活用			
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分
	公開GISの情報数		49件	25件	
	オープンデータ公開数		25件	20件	運営方法
予算	予算事業名	コンビニ交付関連事務費		会計区分	一般会計
	予算事業コード			予算事業コード	01-02-03-01-08-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市民及び鳥取市に本籍地があるもの
意図 (どのような状態 にするために)	利便性の高い証明書発行サービスの提供、及び証明発行申請の分散化による庁舎窓口の混雑緩和を図る。
手段 (どうするのか)	全国の主要コンビニエンスストアで、住民票の写し等の証明書を早朝夜間や休日に取得できる「コンビニ交付」を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①導入準備	平成29年度 ①運用開始 ②周知、広報	平成30年度 ①周知、広報	平成31年度	平成32年度	
	年度別実績	①事業内容(発行対象 証明書の種類、証明時 間帯、運用形態等)の 検討 ②システム事業者の選 定及び導入					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	11,776	0	0	0	0	
	直接経費 A	11,776	0	0	0	0	
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	11,776	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		コンビニ交付件数	件	目標	0	1850	3300	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 総交付件数の1.5%をコンビニ交付件数と見込む、平成28年度については、導入段階のため交付実績なし									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)								
	3				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】住民登録係 0857-20-3493</p> <p>【10次総の施策体系】5301</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P19（総調016）</p> <p>【事業の概要】 全国的に証明書のコンビニ交付が普及し始めている。また、「社会保障・税番号制度」の施行に伴い、個人番号カードの普及促進が図られ、コンビニ利用者が増加することが予想される。このため、コンビニ交付の導入を推進することで市民サービスの向上を図ることができる。</p> <p>【事業の成果】 1 住民の利便性向上 住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍謄抄本、所得証明等の税証明書が、全国のコンビニで、夜間や休日に取得できる。 2 窓口業務の効率化 窓口の混雑緩和につながり、相談や案内を必要とする住民へのサービス向上が期待される。</p> <p>【今後の課題・方向性】 本市においてもコンビニ交付を普及させるため、今後多くの住民に利用されるよう周知・広報を継続的に実施する必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	コンビニ交付件数					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	予定どおりに導入準備が進んでおり、平成29年6月より実施可能となったため
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	平成28年度は、導入準備期間であり、目標設定となる交付実績がないため

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p>多くの市民に利用されるよう周知・広報を継続的に実施します。</p>		